

事務長に就任しました。よろしくお願ひします。

浦添協同クリニックから6月1日付で中部協同病院事務長として異動しました。中協で16年、浦クリで3年、今回が3回目の事業所異動になります。診療所での3年間は経営、管理、総務、経理業務等、地域組合員とのいろいろな活動はとても勉強になりました。異動して1ヶ月になりましたが中協の印象は現状の事業活動では外来患者も増加傾向で地域からの入院紹介も増えて安定した収益を確保できているので経営も順調に推移しています。しかし、療養環境は老朽化が進み、病棟、施設の改修が必要なのでこれからの取り組みの課題となっています。また地域活動も活発で健康まつり、演芸のタベ等、地域組合員と職員が協同で旺盛に取り組んでいます。

診療所と違い病院は職員人数が多く大きな責任もありますが、中協には追い風が吹いていると思われるので私自身、良い時期に異動したいと思ひます。期待と不安はありますが今まで以上に気を引き締めて職員と団結力を持って頑張っていきたいと思ひますので宜しくお願ひします。
(中部協同病院 事務長 外間貞明)



新事務長(中央)と総務課の仲間たち

中協部署紹介 〜 歯科 〜



近年、歯への意識が高まり、診療室でも口臭を気にされる患者さんが見受けられるようになりました。口臭には①生理的口臭、②飲食物、歯垢品による口臭、③病的な口臭、④その他の口臭、⑤心因性の口臭等が挙げられます。

清潔な口の中では、他人に不快な口臭を感じさせることはありません。しかし、誰でも少しは臭いをもっており、これを生理的口臭と呼びます。口の中が不潔で清掃が十分にされていないと細菌が増加し、歯垢や歯石が付着、口臭の原因となる様々な病気になるります。病的な口臭の多くは口の中に原因があることが大半を占めており、原因を取り除かなければ改善しません。

舌苔(舌)の上の白い苔のようなものも取り除かないと口臭が発生します。これは、歯垢と同じで、細菌や脱落した細胞、血球成分などです。一日一回は、舌の表面を舌ブラシや軟らかい歯ブラシで、軽い力で舌を傷付けないように落とすこと。

歯を失い、治療法の一つとして義歯を装着している患者さんも多数います。義歯は樹脂で出来ており、水を吸い汚れが付着しやすいため、当然食べかすや細菌が付着し、長く清掃せずに使用していると悪臭が発生します。特に高齢者では口の様々な筋肉の機能低下や唾液の減少によって、口の中の清掃性が悪くなり、口臭をより強くする原因となりますので、毎食後の歯磨きはもちろん、装着している義歯も外してきちんと歯ブラシで汚れを落とすようにして下さい。

また、歯科以外の病気も口臭の原因となることがあります。鼻や、呼吸器、消化器、糖尿病などの疑いがある方は専門の科と併せて受診するようにして下さい。心因性の口臭といって、医学的には異常が無く、他人も殆ど感じていませんが、相手の態度(鼻に手をあてた、顔をしかめた等)から「自分の口臭が原因かも…」と思ひ込んでしまうこともあります。気にしすぎるとストレスから胃潰瘍などの疾患を引き起こしかねません。しっかりと診査して異常がなければ気にかけないことも大切です。

私達、中協歯科では患者さまの様々な悩みに耳を傾けて治療に当たっています。些細な悩みでもいいので、お気軽に来院して下さい。

(歯科 大城 工)

平和行進に参加しました!

去る六月十七日、私は、琉球ガラス村から西崎平和運動公園までの平和行進に参加しました。

始めは、この平和行進自体よく知らず距離の長さや人の多さに驚きました。しかし、時々行うシュプレヒコールでみんななどの団結力を感じ、また、沿道から手を振って頂いた声援を貰った時は嬉しい気持ちになり、やる気もさらに増しました。

他の部署や病院や事業所の方と一緒に歩くのも新鮮でしたし、半日だけの参加でしたが、平和に少しでも貢献出来たかと嬉しく感じ、平和について考えるいい機会になりました。

最終地点では糸満協同診療所の職員の方々から差し入れを頂き、頑張って歩いた後に食べるスイカはものすごく美味しかったです。来年もはりきって参加したいと思います。

(医事課 伊波 綾姫)



(中協に到着した平和行進団)

異動しました



浦添協同クリニックから中協に異動してからまる三年が経ち、今度は沖縄協同病院へと異動となりました。中協での三年間は、本当にあっという間でした。

私が中協に異動したころは、中小病院の経営的困難が全国的に叫ばれる中、中協も例外ではなく赤字経営が常態化し、当時の診療報酬改訂への早急な対応と、医療の構造的転換が求められていました。しかし、私自身は中部協同病院の創世記の旺盛な医療活動を知っていましたし、医療・経営構造の転換を進める力が、職員には十分備わっていると感じましたので、転換は容易な課題ではないが、成し得ないものではないと思っています。

異動後に与儀院長から示された中協医療活動の方向性は、地域性や収益性、中協の現状を踏まえた現実性があり、今振り返ると私自身は正確に敷かれたレールの上を脱線だけに注意しながら列車を走らせばよかったただだった(例えば不適切かも知れませんが)と思います。その結果現在では、三年連続の黒字決算となり、収益の中身を見ても安定感のある経営体質への転換が

図られたと言えます。

改めて、与儀院長の創意ある発想と先見性、それを支えた情報収集と検証を怠らない姿勢、そして何よりも計画も推進していくあのバイタリティーに敬意を評したいと思います。

医療の質的向上や施設・設備改善、職員教育の推進など、残された課題もありますが、今後は新事務長が確実に前進させてくれるものと思います。

さて、私自身にとっての中協生活は、一種のカルチャーショックと、充実したアフターファイブに尽きます。中部地域の文化、雰囲気、気質はやはり那覇・南部にはないもので、小さい沖縄もやっぱり広いもんだと感じました。楽しい思い出となった、職種・性別・年齢を問わない酒席での交流は、ぜひ、今後も声をかけていただきたいと思います。

これからは、沖縄協同病院で医療生協運動の発展のため、頑張っていきたいと思えます。中部地域の皆様、中協の職員の皆様、大変お世話になりました。

(沖縄協同病院 事務長 名嘉共道)

沖縄医療生協総代会のご報告

中部協同病院部署発表が、去る6月18日(土)にEMホテルコスタピスタにて行われました。

私は、4月に沖縄協同病院から中協に異動してきたので初めての参加になります。

発表では、各部署の前年度のまとめ、新年度の活動方針等があらゆる目線や角度から分析されていて、とても分かりやすく、時間内で発表しきれない程でした。部署の全体と数字は勿論のこと、社保活動や組合員増員の取り組み、各部署の目標設定等総合的にまとめ上げ報告できる中協の部署長の力量に驚きました。

この発表会は、演者の部署長はじめ、職員のモチベーションを上げ、なにより他の部署の活動を知る事により良いところは取り込んで、そうでない所は教訓として活かす事が出来ると思います。見えない努力の方が多い医療生協の職員・パート、すべての方達の頑張っている姿が少し見えた気がします。中協だけではなく、医療生協全体に発表会が波及していけば良いと思いました。

院長の話で、虫の目「職場の現状分析」、鳥の目「他部署との比較」、魚の目「過去との比較、将来予測」という話がありました。それを元に、また来年度良い発表が聴ける事を楽しみにしています。

交流会では、美味しい料理とお酒を飲みながら充分交流できたと思います。大成功でした。裏方で動いていたスタッフの皆様、本当にお疲れ様でした。
(栄養管理室 上地 大)

エンジョイ☆脳トレ

皆さん! 前回の瓦版から脳トレコーナーが始まりました☆
脳トレとは、一般的に「脳機能の向上、活性化のためのトレーニング」として定義されています。

それでは早速、前回の答えを発表します!

問1...「息」 問2...「混」 問3...「契」でした!

皆さん、全問正解しましたか? これからもこの脳トレコーナーで脳年齢を若くしていきましょう(^_^)♪

今回の脳トレは、新しい脳トレを紹介する為の準備中となっています! 来月をどうぞご期待下さい!

泌尿器科のご案内

皆さんこんにちは。4月から中部協同病院に就職し、新たに泌尿器科を開設しました。

おしっこの悩み(回数が多い、残尿感、漏れる等)のご相談を受けたり、前立腺癌検診など、泌尿器科一般の診療を行っています。

内科や外科、整形外科、歯科のついでにでも気軽に立ち寄って相談していただきたいと思います。

(泌尿器科 伊波 恵)